

【ルミネシンガポール ローカル×グローバル】
京都の伝統産業と日本各地の匠の技が融合した新商品を開発！
地域の魅力を掛け合わせた新たな付加価値をシンガポールから世界へ発信
京都市POP-UP

“THE KYOTO Tradition Transformed”開催中

株式会社ルミネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：表輝幸）は京都市より「京都市伝統産業未来構築事業」を受託し、ルミネのグローバル旗艦店・ルミネシンガポールにて2026年2月13日（金）～3月15日（日）の期間、特別POP-UP“THE KYOTO Tradition Transformed”を開催しています。

本POP-UPでは、京都市の伝統産業をルミネならではの視点で現代のライフスタイルに合わせて再構築。日本各地のプロダクトと掛け合わせた新商品を開発・販売し、新たな魅力を提案しています。開催初日にはシンガポールの人気インフルエンサー8名を招いたローンチイベントを実施したほか、現地バイヤー等による商品開発アイデアコンペも初開催しました。



POINT

- ・京都市×ルミネシンガポールによる特別POP-UPを初開催！
- ・伝統産業をルミネが再構築！西陣織を使用したスツールなど新たな商品開発に挑戦
- ・現地インフルエンサーやバイヤーと連携！ワークショップ&コンペイベントで京都市の魅力を世界に発信

【POP-UP】伝統工芸から派生した魅力的な商品を展開！ここでしか手に入らない特別な開発商品も

本POP-UPでは、日本各地の伝統工芸や新進ブランドを、ルミネ独自の編集視点で再構築し、世界へ発信しています。今回は、有限会社グローン・イン・ザ・サンの高須勇人氏と協業し、海外市場を見据えた新たな商品開発にもチャレンジ。京都の職人技をベースに、現代のライフスタイルへ自然に受け込むかたちへと「Transformed（再構築）」した商品を含む多彩なラインナップを販売しています。

【POP-UP概要】

販売期間：2026年2月13日（金）～3月15日（日）

販売場所：ルミネシンガポール Lifestyleエリア

販売内容：開発商品、京都市の伝統工芸品、ファッション雑貨や食品など



【開発商品紹介】

・LUME 西陣/岡文織物

座面に西陣織を用いたスツールで、スツール部分は、福岡県の木製家具メーカー「広松木工株式会社」とコラボし製作。

座面は「流水小桜文様（りゅうすいこざくらもんよう）」と「桜霞花筏文様（さくらがすみはないかだもんよう）」の2種類を展開。

▶現地の声「シンガポールは住まいにこだわる方が多く、人と被らないデザインのインテリアには注目しています。」



・MISU Bag/京都みす平

京都の翠簾（みす）を詠えた帆布製カバンとデニム製カバンを開発しました。帆布・デニム部分は、岡山県の帆布製品企画会社「倉敷帆布株式会社」とコラボし、製作しました。

サイズは大小2種、各4色の全8種類を展開。

▶現地の声「竹を編んだデザインが珍しく、とても気に入ったので、友人へのプレゼント用に2色購入しました。」



【イベント】人気インフルエンサーを招待した職人のトークショー＆ワークショップを開催！

2月13日（金）のローンチイベントには、インフルエンサー8名が来場。SNSでの情報発信・拡散を通じて、POP-UPの認知拡大を図ることを目的に、世界的にブームとなっている京都産の宇治抹茶を使用したドリンクや京都の伝統的な京菓子を召し上がりながら、POP-UPの世界観やコンテンツを体験いただきました。また、翠簾（みす）コースターづくりと西陣織の香り袋づくりのワークショップも実施。また、翠簾（みす）コースターづくりのワークショップは14日にも一般のお客さま向けに実施をし、ご好評をいただきました。

【一般向けワークショップ概要】

開催日：2026年2月14日（土）14:00～15:00

製作物：翠簾（みす）と帆布のオリジナルコースター



▶参加したインフルエンサーの声

- ・「日本からわざわざ職人さんが来てくれて、直接交流ができる体験は貴重でした。」
- ・「シンガポールで伝統的な日本の文化を感じられる空間が魅力的でした。」
- ・「色鮮やかで写真映えする上に、ストーリー性もあり、友人にもぜひ紹介したいと思いました。」

【初開催】今後の販路拡大に向けたコンペ形式のイベントを開催！

2月13日（金）のローンチイベントでは、第二部として現地バイヤー等8名が参加し、開発商品のシンガポール国内における販路拡大を見据え、現地バイヤーの視点からニーズや価格感、用途などの示唆を得るマーケットリサーチを目的に、新たな商品開発のアイデアを競うコンペ形式のイベントを実施いたしました。生地やチャームなどカスタマイズ要素を加えたり、撥水加工を施す提案など、ローカルのニーズにフィットしたアイデアが多く、なかにはお箸やカトラリーを全て竹で統一した日本式のダイニングセットを提案した参加者もいらっしゃいました。優秀賞に選ばれた参加者には（株）日吉屋の和日傘など職人がセレクトしたプレゼントが贈られました。登壇した職人さんからは「ローカル目線でのアイデアが新鮮でよい刺激になった。いただいたアドバイスをもとに、引き続き挑戦していきたい」とのお言葉をいただきました。



ルミネが掲げるビジョン「グローバル＆サステナブル」とは

ルミネは、2024年4月より、これからの10年に向けたビジョン「グローバル＆サステナブル」を掲げており、日本ならではのファッション文化や日本の良いものを独自の目線でキュレーションし、グローバル旗艦店であるルミネシンガポールから世界に発信しています。今回の京都市POP-UPは、グローバル旗艦店開業後、5回目の自治体協業となりました。今回初めて実施した、地域のクラフトを掛け合わせてデザインしたグローバル×ローカルの商品開発も現地で大好評。今後も、シンガポールのみならず東南アジア全域のお客さまに新たなライフバリューを提供し、また、ファッション、アート、カルチャー、食、ライフスタイル全般と融合した、世界に向けた新たな価値をクリエイティブしていきます。

ルミネシンガポール概要

店舗名 : LUMINE SINGAPORE (ルミネシンガポール)
出店施設 : Raffles City Singapore (ラッフルズシティ・シンガポール) 1F
所在地 : 252 North Bridge Road, Singapore 179103
開業日 : 2024年8月26日 (月)
公式サイト : <https://www.lumine.sg/>
Facebook : <https://www.facebook.com/lumine.sg/>
Instagram : <https://www.instagram.com/lumine.sg/>

※株式会社ルミネ 100%出資会社「LUMINE SINGAPORE PTE. LTD.」がショップを運営



＜一般のお客さまからの問い合わせ先＞
ルミネ・ニューマン代表電話：03-5334-0550